第 52 回日本超音波検査学会学術集会

開催趣意書





各種協賛・ご協力のお願い

■会　期　2027 年 6 月 19 日（土）～20 日（日）

■会　場　アスティとくしま

■大会長　西尾　進（徳島大学病院 超音波センター）

第 52 回日本超音波検査学会学術集会　開催趣意書

目次

ご挨拶・・・ 1

開催概要・・ 2

会場フロア図・・ 6

収支予算・・ 7

共催セミナー募集要項・・ 9

企業展示募集要項・・ 11

書籍展示募集要項・・ 13

広告掲載募集要項（ポケットプログラム）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

広告掲載募集要項（バナー広告）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

広告掲載募集要項（PR 動画）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

寄付金募集要項・・・ 17

ご案内・・・ 18

ご挨拶

謹啓　貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より一般社団法人日本超音波検査学会の活動に対し、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第 52 回日本超音波検査学会学術集会を 2027 年 6 月に徳島県徳島市において開催する運びとなりました。全国の超音波検査に携わる皆様を徳島の地にお迎えできますことを、大変光栄に存じます。

本学術集会のメインテーマは、『All For The Patient』といたしました。

超音波検査は、あらゆる診療領域において患者さんに最も近い場所で行われる検査です。私たちは日々、プローブを通して患者さんの身体と向き合い、その一つひとつの所見から診断や治療に必要な情報を提供しています。近年、超音波診断装置の進歩は目覚ましく、AI 技術の導入や画像解析技術の発展により、より高度で精密な診断が可能となりました。しかし、どれほど技術が進歩しても、その先にいる患者さんのために検査を行うという超音波検査の本質は変わりません。

私たちソノグラファーは、正確な診断に貢献することはもちろん、患者さんの不安に寄り添い、安全で質の高い検査を提供する使命を担っています。また、教育、研究、地域医療、多職種連携など、日々の活動のすべてが患者さんの利益へとつながっています。本学術集会では、各専門領域の最新知見や技術を共有するとともに、「患者さんのために私たちは何ができるのか」という原点を改めて見つめ直す機会にしたいと考えております。

学術集会では、一般演題、教育講演、シンポジウム、ライブセミナー、企業セミナーなど、多彩なプログラムを企画しております。参加される皆様が新たな知識や技術を習得し、施設や職種の垣根を越えて交流を深められる場となることを願っております。

本学術集会の開催にあたりましては、経費削減に努めながらも、参加者の皆様に満足いただける充実した学術集会を目指して準備を進めております。しかしながら、その実現には関係各位のご支援とご協力が不可欠です。

本趣意書をご高覧いただき、本学術集会の趣旨にご理解とご賛同を賜りますとともに、格別のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

末筆になりましたが、貴社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

令和 8 年 9 月吉日

第 52 回日本超音波検査学会学術集会
大会長　西尾　進

開催概要

1. 会議名称 ： 第 52 回日本超音波検査学会学術集会

2. 開催テーマ ： All For The Patient

3. 大会長 ： 西尾 進
   徳島大学病院 超音波センター

4. 会　期： 2027 年 6 月 19 日（土）～20 日（日）
   ※オンデマンド配信期間（予定）：7 月 8 日（木）～ 8 月 16 日（月）

5. 開催会場： アスティとくしま 〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示 1 番地 1

6. 参加予定人数： 3,500 名 ※オンデマンド参加を含む （来場者は 2,000 名程度を想定）

7. 主なプログラム： 一般演題発表、Young Investigator's Award（YIA）、教育講演、シンポジウム、
   パネルディスカッション、ライブセミナー、共催セミナー 他

8. 実行委員会

副大会長	渡邊 亮司	済生会今治病院 検査部
実行委員長	山村 展央	市立八幡浜総合病院 臨床病理科
副実行委員長	平田有紀奈	徳島大学病院 超音波センター
財務委員長	宮﨑 真紀	愛媛大学医学部附属病院 検査部
事務局長	平川 大悟	高知大学医学部附属病院 心不全センター
事務局次長	松本 力三	徳島大学病院 超音波センター
アドバイザー	三木 俊	東北大学病院 生理検査センター
アドバイザー	菊池 実	日本医療大学 保健医療学部 診療放射線学科
顧問	尾羽根範員	住友病院 診療技術部
顧問	白石 周一	東海大学医学部付属八王子病院 臨床検査技術科
顧問	丸山 憲一	東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部

［領域プログラム委員］

池内 梨沙	近森病院 臨床検査部
奥田 安範	愛媛県立中央病院 検査部
作岡 南美子	愛媛大学医学部附属病院 検査部
笹木 優賢	藤田医科大学病院 臨床検査部 超音波センター
妹尾 彰之	徳島赤十字病院
多田 浩章	川島病院
羽原 帆乃香	高松赤十字病院 超音波診療センター
林 愛子	松山赤十字病院
平川 大悟	高知大学医学部附属病院 心不全センター
平田 有紀奈	徳島大学病院 超音波センター
藤澤 千絵	宇多津病院 検査科
前田 奈緒子	Sono＋
松田 枝里子	鳥取大学大学医学部附属病院
松本 力三	徳島大学病院 超音波センター
三崎 なつき	済生会今治病院 検査科
宮崎 真紀	愛媛大学医学部附属病院 検査部
森 貞浩	相模原赤十字病院 臨床検査部
山尾 雅美	虹の橋病院
山本 真美	高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床検査部門
山村 展央	市立八幡浜総合病院 臨床病理科
横井 靖世	高松赤十字病院 超音波診療センター
渡辺 秀雄	国際医療福祉大学成田病院 検査部
渡部 寛道	香川大学医学部附属病院 超音波センター
渡邊 亮司	済生会今治病院 検査部

9. 一般社団法人日本超音波検査学会 役員一覧（2026~2027 年度）

理事長	尾羽根範員	住友病院
副理事長	白石 周一	東海大学医学部付属八王子病院
副理事長	丸山 憲一	東邦大学医療センター大森病院
理事	有吉 亨	山口大学医学部附属病院
理事	岡庭 裕貴	群馬県立心臓血管センター
理事	岡村 隆徳	聖マリアンナ医科大学病院
理事	刑部 恵介	藤田医科大学
理事	菊地 実	日本医療大学
理事	古島 早苗	長崎大学病院
理事	小谷 敦志	近畿大学奈良病院
理事	杉本 邦彦	トヨタ記念病院
理事	住ノ江功夫	姫路赤十字病院
理事	高須賀康宣	愛媛大学医学部附属病院
理事	竹之内陽子	川崎医科大学附属病院
理事	武山 茂	国立病院機構相模原病院
理事	中島 英樹	筑波大学附属病院
理事	中谷 穏	国立国府台医療センター
理事	中野 英貴	光仁会 総合守谷第一病院
理事	西尾 進	徳島大学病院
理事	西田 睦	北海道大学病院
理事	松谷 勇人	天理よろづ相談所病院
理事	三木 俊	東北大学病院
理事	水上 尚子	慶應義塾大学病院
理事	渡邊 伸吾	心臓血管研究所付属病院
監事	南里 和秀	静岡県立静岡がんセンター
監事	村上 和広	小豆嶋胃腸科内科クリニック

10.　事務局

（1）　事務局

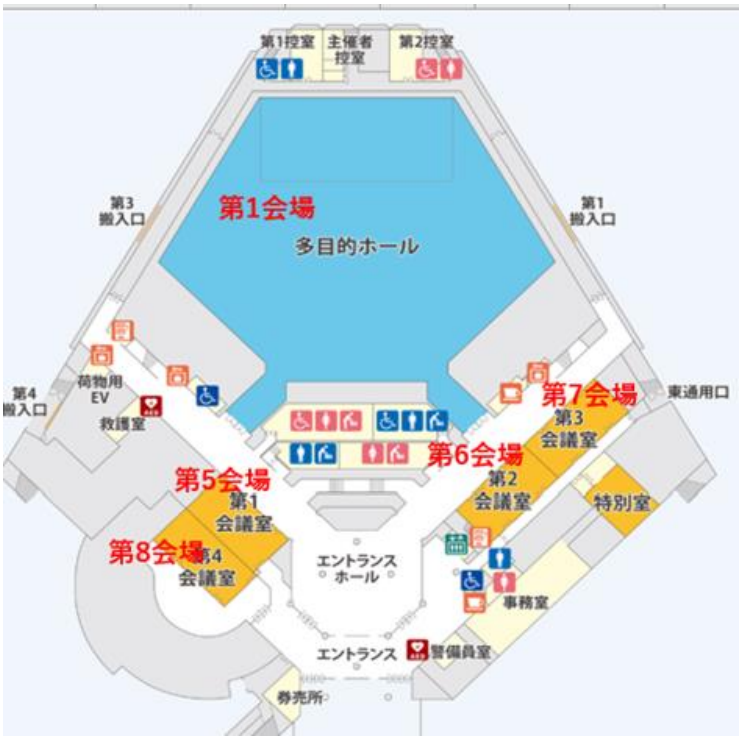
高知大学医学部附属病院　老年病・循環器内科　心不全センター　平川　大悟
〒783-8505　高知県南国市岡豊町小蓮 185-1
電話：088-880-2349
E-mail：jss52.jimukyoku@gmail.com

（2）　運営事務局

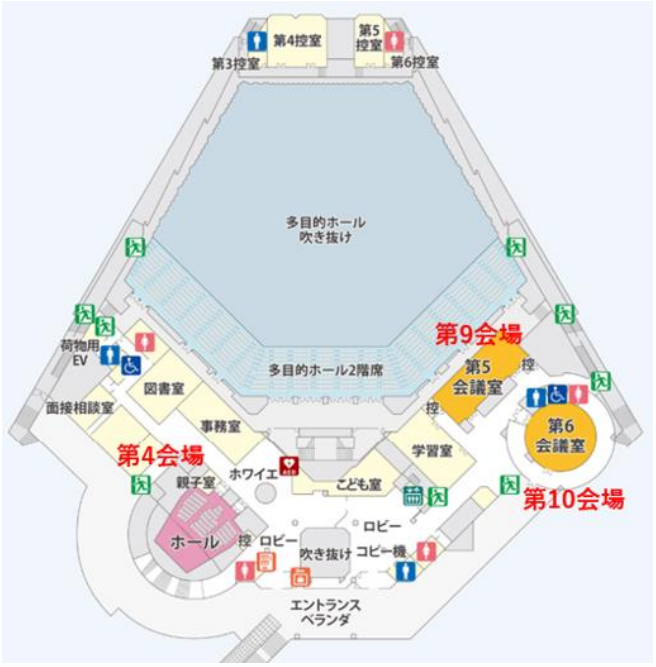
株式会社 CLeF　和食(わじき)・横田
〒710-0253　岡山県倉敷市新倉敷駅前 3 丁目 95 2F
電話：086-454-6190
E-mail：jss52@c-lef.co.jp

アスティとくしま　会場フロア図

1階



2階



3階



収支予算案（10%税込）

収入の部

	項目		単価（円）	人数／数量	予算
Ⅰ	**参加費**				**28,860,000**
	1	事前参加登録　会員	8,000	3,100	24,800,000
	2	事前参加登録　非会員	10,000	50	500,000
	3	当日参加登録　会員	10,000	50	500,000
	4	当日参加登録　非会員	12,000	30	360,000
	5	会期後オンデマンド参加登録	10,000	270	2700,000
	6	懇親会	5,000	250	1,250,000
Ⅱ	**共催セミナー**				**7,920,000**
	1	ランチョンセミナーA（約 700 席）	990,000	2	1,980,000
	2	ランチョンセミナーB（約 280 席）	660,000	4	2,640,000
	3	ランチョンセミナーC（約 130 席）	330,000	8	2,640,000
	4	企業セミナー	220,000	3	660,000
Ⅲ	**展示出展料**				**9,955,000**
	1	機器展示　基礎小間	165,000	15	2,475,000
	2	機器展示 スペース小間 A 10 x 10m	990,000	2	1,980,000
	3	機器展示 スペース小間 B 7 x 7m	770,000	3	2,310,000
	4	機器展示 スペース小間 C 4 x 4m	440,000	4	1,760,000
	5	機器展示 スペース小間 D 3 x 3m	330,000	4	1,320,000
	6	書籍展示	55,000	2	110,000
Ⅳ	**広告関係費**				**847,000**
	1	**ポケットプログラム広告**			**363,000**
	1)	表４　1 頁　カラー	88,000	1	88,000
	2)	表３　1 頁　カラー	66,000	1	66,000
	3)	表２　1 頁　カラー	77,000	1	77,000
	4)	後付　1 頁　モノクロ	33,000	2	66,000
	5)	後付　1/2 頁　モノクロ	22,000	3	66,000
	2	**バナー広告**			**99,000**
	1)	HP バナー	33,000	3	99,000
	3	**企業 PR 動画**			**385,000**
	1)	スライドショーまたは動画　30 秒以内	77,000	5	385,000
Ⅴ	**その他**				**6,000,000**
		準備金	5,000,000		5,000,000
		寄付金	1,000,000		1,000,000
		収入合計			**54,832,000**

支出の部

項目			金額（円）	備考
Ⅰ	会場費		2,500,000	アスティとくしま会場借上費
Ⅱ	設備費			
	1)	会場付帯設備	500,000	会場付帯設備、音響設備費
	2)	映像関連設備費	14,000,000	映像機材費、搬入費、人件費、他
Ⅲ	講師謝礼		1,500,000	招聘講師謝金
Ⅳ	交通費・諸経費			
	1)	招聘講師	2,000,000	交通・宿泊費
	2)	実務委員	2,000,000	交通・宿泊費、出張手当、他
	3)	学会視察	1,000,000	交通・宿泊費、出張手当
Ⅴ	会議費			
	1)	会場飲料費	200,000	ミネラルウォーター他
	2)	飲食費	300,000	運営スタッフ昼食代
	3)	懇親会費	4,000,000	250 名、会場バス送迎
	4)	その他会議費	500,000	各種会議関連費
Ⅵ	運営スタッフ人件費		2,700,000	外部スタッフ人件費
Ⅶ	事務経費（CLeF）		2,000,000	各種印刷費、記念品、ノベルティ
Ⅷ	その他費用		4,000,000	賞金、スタンプラリー、託児所 他
Ⅸ	事務委託費（国際文献社）		6,600,000	参加費決済手数料、演題募集投稿システム運用費、印刷費、Web 抄録アプリ、人件費
Ⅹ	業務委託費（CLeF）		8,000,000	HP 制作管理費、会場装飾費、通信費、備品費、記録撮影、ポケットプログラム、各種印刷費、記念品、他
Ⅺ	雑費・予備費用		2,632,000	
Ⅻ	事後処理費		400,000	会計報告書作成費用、マイナンバー処理費用、監査費用
支出合計			**54,832,000**	

共催セミナー募集要項

1. 共催セミナー、企業セミナーの日程・共催費（予定）

■ランチョンセミナー 【7 小間×2 日 14 小間予定】 ※シアター形式、10%税込

セミナー枠	開催日	席数	共催費	オンデマンド有	募集枠数
ランチョンセミナーA	6 月 19 日、20 日	約 700	￥990,000	￥1,100,000	2
ランチョンセミナーB	6 月 19 日、20 日	約 280	￥660,000	￥770,000	4
ランチョンセミナーC	6 月 19 日、20 日	約 130	￥330,000	￥440,000	8

★ランチョンセミナーをお申込みの企業様は、該当日に限り、各社専用の控室をご使用いただけます。

記載席数は会場上限数ですので，実際のランチョンセミナーの弁当数は申込数となります。

■企業セミナー 【2 日間で 3 小間予定】※シアター形式、10%税込

セミナー枠	開催日	予定席数	共催費	オンデマンド有	募集枠数
企業セミナー	6 月 19 日、20 日	約 150	¥220,000	￥330,000	3

★「オンデマンド有」をご選択いただきますと、2027 年 7 月～8 月に予定されている第 52 回学術集会のオンデマンド配信ページにて、ランチョンセミナーや企業セミナーをコンテンツとして配信いたします。

2. セミナー動画の二次利用費用について

ランチョンセミナーおよび企業セミナーにおいて、収録動画を二次利用する場合には、下記の追加費用がかかります。

セミナー申込種別	二次利用費（10%税込）
オンデマンド有	￥110,000

★二次利用とはオンデマンド配信とは別に申込者がホームページ等で公開・配布することが該当します。

★オンデマンドを申し込まない場合には動画の二次利用はできません。

二次利用をご希望の際にはセミナー申込時に「オンデマンド有」を選択してください。

協賛するセミナーの内容を許可なく撮影し、ホームページやメディアを用いて公開・配布する等の二次利用行為は、固く禁止します。

3. 共催関係費用について

共催費に含まれるもの		共催費に含まれないもの 下記の経費は別途ご負担をお願いいたします。	
①	講演会場費	①	本会で用意している機材以外の必要機材
②	映像、音響、照明機材費 （本会で使用している設置済み機材）	②	参加者用弁当・お茶 （設定席数程度／1,650 円～2,200 円程度予定） ※ランチョンセミナー対象
③	PC 発表用機材（プロジェクター・スクリーン等）	③	座長・講師にかかる費用（謝金、交通費、宿泊費）

④	レーザーポインター	④	運営人件費（アナウンス、資料弁当配布　等）
⑤	PC オペレーター、PC 受付	⑤	専用のサイン、装飾
⑥	抄録集掲載・編集費	⑥	会場レイアウト変更・復旧費等
⑦	ミネラルウォーター(登壇者用 1 本ずつ)	⑦	記録（録音、VTR に関わる費用）
		⑧	印刷物製作費等

4. プログラム編成について

原則として協賛企業にお任せしますが、学術内容などにより座長および演者の人選を調整させていただく場合がございますのでご了承ください。

5. 日程および会場決定について

募集に当たり、開催希望日・会場が重なる場合がございます。日程および会場の決定については、申込内容を確認させていただき、最終決定につきましては事務局に一任とさせていただきます。また、他の区分への変更をご相談する場合もございますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

6. 座長および演者へのご連絡について

最終決定後、貴社よりご依頼をお願いいたします。

7. 申込開始日および期限

2026 年 9 月 28 日（月）～ 12 月 18 日（金）

8. 申込方法

オンラインにてお申し込みをお願いいたします。

「第 52 回日本超音波検査学会学術集会ホームページ」の「共催・出展・協賛募集」の申込フォームよりお申し込みいただけます。

URL: https://c-lef.co.jp/jss52/

9. お申し込み後のスケジュール

（1）2027 年 1 月上旬：運営事務局より採否通知と共催費の請求書を書面にてご連絡いたします。

（2）**2027 年 2 月 26 日（金）までに、最終決定した「セミナータイトル・座長・演者」を運営事務局までお知らせください。**

（3）2027 年 3 月上旬：開催の手引きをメールにてお送りいたします。

※追加備品につきましては手引きにてご案内いたします。また、参加者弁当を含む当該手配は実費の他に所定の手数料 10%がかかることをご了承ください。

10. その他

お申し込み後のキャンセルによる返金は致しかねます。領収書は銀行の振り込み控えを以て代えさせていただきます。

入金の期限までにご入金がない場合、協賛取り消しとさせていただくことがございます。

企業展示募集要項

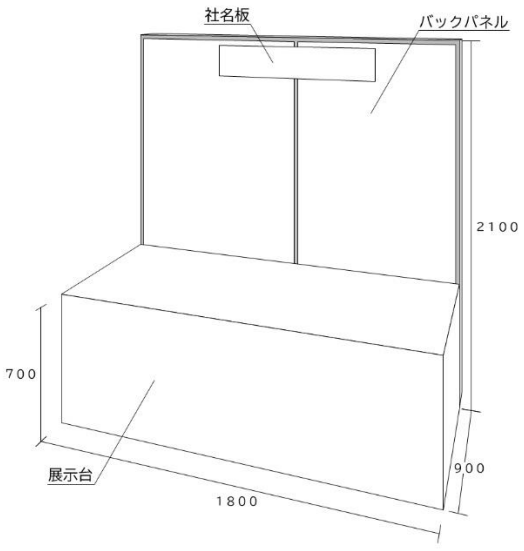
1. 日時（予定）：2027 年 6 月 18 日（金） 13:00 – 19:00 搬入・装飾
   2027 年 6 月 19 日（土） 9:00 – 17:00 展示
   2027 年 6 月 20 日（日） 9:00 – 15:00 展示
   2027 年 6 月 20 日（日） 15:00 – 17:00 撤収・搬出

2. 展示会場：アスティとくしま 1 階 多目的ホール
   ※基礎小間とスペース小間の申込数により、配置を決定いたします。詳細な図面は小間配置確定後、ご案内いたします。



3. 基礎小間規格：1 小間＝間口 1.8m×奥行 0.9m×高さ 2.1m
   ・間仕切りの後壁(システムパネル)
   ・社名板
   ・パネル色は白（クロス）
   ・展示台 1 台（W1800×D900×H700）白布無
   ※以上の仕様は出展料金に含まれ当方で設置いたします。
   その他の小間内装飾は、出展者が行ってください。
   ※電気の使用は、すべてオプションになります。

［展示基礎小間 イメージ図］



4. 展示出展料

	仕様	スペース	出展料（税込）	募集数
1	機器展示スペース小間 A	10m × 10m	¥990,000	2 社
2	機器展示スペース小間 B	7m × 7m	¥770,000	3 社
3	機器展示スペース小間 C	4m × 4m	¥440,000	4 社
4	機器展示スペース小間 D	3m × 3m	¥330,000	4 社
5	基礎小間	1.8m×0.9m（前項参照）	¥165,000	15 社

5. 小間の配置について

機器展示申込締切り後、運営事務局にて数や出展内容によって小間配置を決定し、2027 年 4 月上旬にご連絡申し上げます。

6. 出展企業へのご案内

（1） 給排水、水、プロパンガスなどの火気、危険物の使用はご遠慮ください。

（2） 会場の管理：会場および出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、および小間内における人的災害の発生については一切の責任を負いませんのでご了承ください。

（3） 会場・会期・開催時間について、やむを得ない事情により変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことはできません。また、これによって生じた損害は補償いたしません。

（4） 薬事法未承認品の展示については、運営事務局にお問い合わせください。

（5） 出展物は出展対象に記載された範囲のもの、および当方の認めたものとします。

（6） 外国出展物：展示場は保税展示場にはしません。海外からの出店物は、国内貨物として出展するか、または ATA カルネの制度をご利用ください。

（7） 企業スタッフは，展示会場や自企業の共催プログラム会場へは入場可能とします。

7. 申込開始日および期限

2026 年 9 月 28 日（月）～ 2027 年 1 月 29 日（金）

8. 申込方法

オンラインにてお申し込みをお願いいたします。

「第 52 回日本超音波検査学会学術集会ホームページ」の「共催・出展・協賛募集」の申込フォームよりお申し込みいただけます。

URL: https://c-lef.co.jp/jss52/

9. お申し込み後のスケジュール

（1）先着順でお申込みいただき次第：運営事務局より採否通知と協賛費の請求書を書面にてご連絡いたします。

（2）2027 年 4 月上旬：開催の手引きをメールにてお送りいたします。

10. その他

お申し込み後のキャンセルによる返金は致しかねます。領収書は銀行の振り込み控えを以て代えさせていただきます。

入金の期限までにご入金がない場合、協賛取り消しとさせていただくことがございます。

書籍展示募集要項

1. 日時（予定）：2027 年 6 月 18 日（金） 13:00 – 18:00 搬入・装飾
   2027 年 6 月 19 日（土） 9:00 – 17:00 展示
   2027 年 6 月 20 日（日） 9:00 – 15:00 展示
   2027 年 6 月 20 日（日） 15:00 – 17:00 撤収・搬出

2. 展示会場：アスティとくしま 1 階 多目的ホール（予定）
   ★具体的な設置場所は、申込後にご相談させていただきます。

3. 展示出展料： 1 小間 55,000 円（税込）

4. 募集数：2 小間（1 社で 2 小間申し込まれた場合には、その社を優先とします）

5. 1 小間で机 5 本（展示机のサイズは W1,500 ㎜×D600 ㎜×H700 ㎜）を予定しております。
   ★バックパネルや社名板、白布はございません。
   ★机以外の備品はございませんのでご了承ください。

6. 電気・オプション
   ★電気配線工事・コンセントなどの追加備品は有料（出店者様負担）となります。

7. 申込開始日および期限
   2026 年 9 月 28 日（月）～ 2027 年 1 月 29 日（金）

8. 申込方法
   オンラインにてお申し込みをお願いいたします。
   「第 52 回日本超音波検査学会学術集会ホームページ」の「共催・出展・協賛募集」の申込フォームよりお申し込みいただけます。
   URL: https://c-lef.co.jp/jss52/

８．お申し込み後のスケジュール
   （1）先着順でお申込みいただき次第：運営事務局より採否通知と協賛費の請求書を書面にてご連絡いたします。
   （2）2027 年 4 月上旬：開催の手引きをメールにてお送りいたします。
   ※電気使用量や追加備品に関しましては手引きにてご案内いたします。

９．その他
   お申し込み後のキャンセルによる返金は致しかねます。領収書は銀行の振り込み控えを以て代えさせていただきます。
   入金の期限までにご入金がない場合、協賛取り消しとさせていただくことがございます。

広告掲載募集要項　ポケットプログラム

1．広告掲載媒体：第 52 回日本超音波検査学会学術集会　ポケットプログラム

2．閲覧対象：第 52 回日本超音波検査学会学術集会　参加者・協賛企業他
※当日に現地会場で配布

3．印刷数：3,000 部（B5 判）

4．媒体製作費：1,500,000 円

5．広告掲載料：363,000 円（税込）※希望が重複した場合には運営事務局にて割り振りますのでご了承ください

	掲載場所	掲載料（税込）	募集口数
1	表４　1 頁　カラー	￥88,000	1 口
2	表３　1 頁　カラー	￥66,000	1 口
3	表２　1 頁　カラー	￥77,000	1 口
4	後付　1 頁　モノクロ	￥33,000	2 口
5	後付　1/2 ページ　モノクロ	￥22,000	3 口

6．申込・版下送付期限

2027 年 1 月 29 日（金）

※版下データは、PDF または Adobe Illustrator でお送りください。

※紙面の都合上、若干の拡大・縮小や調整を行う場合があります。

※データ入稿先　E-mail：jss52@c-lef.co.jp

※ページ割につきましては、会長にご一任くださいますようお願い申し上げます。

7．申込方法

オンラインにてお申し込みをお願いいたします。

「第 52 回日本超音波検査学会学術集会ホームページ」の「共催・出展・協賛募集」の申込フォームよりお申し込みいただけます。

URL: https://c-lef.co.jp/jss52/

8．お申し込み後のスケジュール

（1）先着順でお申込みいただき次第：採否通知と掲載料の請求書、原稿入稿に関するご案内をご連絡いたします。

（2）2027 年 3 月中旬：原稿入稿(ポケットプログラム作成開始。)

9．その他

お申し込み後のキャンセルによる返金は致しかねます。領収書は銀行の振り込み控えを以て代えさせていただきます。入金の期限までにご入金がない場合、協賛取り消しとさせていただくことがございます。

広告掲載募集要項 バナー広告（ホームページ）

1．広告掲載媒体：第 52 回日本超音波検査学会学術集会 ホームページ トップページ

2．掲載期間：

【ホームページ】広告料入金確認後～2027 年 7 月末

3．掲載サイズおよびファイル形式

仕様	掲載サイズ	ファイル形式
ホームページバナー	W170 px × H70 px	png、jpeg、gif（アニメ、ループ可）

※指定 URL へのリンク可

＜HP バナーイメージ＞

※イメージ画像のため、申込数等により、掲載内容が変更になる可能性がございます。



4．広告掲載料（税込）※希望が重複した場合には運営事務局にて割り振りますのでご了承ください

仕様	掲載料（税込）	募集口
ホームページ	￥33,000	3 口

※**上記各種広告掲載は、共催セミナーへの協賛、展示出展、印刷物（ポケットプログラム）や PR 動画の広告掲載、および物品提供をいただく企業・団体のみ申込が可能です。**

5．申込・データ送付期限

2027 年 1 月 29 日（金）

※データ入稿先 E-mail：jss52@c-lef.co.jp

※ページ割につきましては、会長にご一任くださいますようお願い申し上げます。

6．申込方法

オンラインにてお申し込みをお願いいたします。

「第 52 回日本超音波検査学会学術集会ホームページ」の「共催・出展・協賛募集」の申込フォームよりお申し込みいただけます。

URL: https://c-lef.co.jp/jss52/

7．お申込後のスケジュール

（1）先着順でお申込みいただき次第：採否通知と掲載料の請求書、広告原稿入稿に関するご案内をご連絡いたします。

（2）2027 年 3 月中旬：広告原稿入稿

8．その他

お申し込み後のキャンセルによる返金は致しかねます。領収書は銀行の振り込み控えをもって代えさせていただきます。

入金の期限までにご入金がない場合、協賛取り消しとさせていただくことがございます。

広告掲載募集要項　PR 動画

1．広告掲載媒体：第 52 回日本超音波検査学会学術集会　幕間動画（企業 PR 動画）

2．視聴者：参加者および運営関係者

3．視聴者数：2,500 名程度

4．広告掲載料：

仕様	掲載料（税込）	募集口
スライドショーもしくは動画 30 秒以内	￥77,000	5 口

・各会場のセッション開始前、休憩中などで上映いたします

・上映順については事務局にご一任ください

5．申込期限

2027 年 1 月 29 日（金）

6．申込方法

オンラインにてお申し込みをお願いいたします。

「第 52 回日本超音波検査学会学術集会ホームページ」の「共催・出展・協賛募集」の申込フォームよりお申し込みいただけます。

URL: https://c-lef.co.jp/jss52/

7．広告データ

各セッションの間にスライドショーまたは動画を上映いたします。

8．お申し込後のスケジュール

（1）先着順でお申込みいただき次第：採否通知と協賛費の請求書を書面にてご連絡いたします。

（2）先着順でお申込みいただき次第：PR 動画入稿に関するご案内をメールにてお送りいたします。

（3）2027 年 4 月上旬：PR 動画入稿

8．その他

お申し込み後のキャンセルによる返金は致しかねます。領収書は銀行の振り込み控えを以て代えさせていただきます。

期限までにご入金がない場合、協賛取り消しとさせていただくことがございます。

寄付金募集要項

本会の開催に際しては、参加者からの登録料で全てを賄うべきところではありますが、必ずしも十分に支出経費をカバーできないことが予想されます。景気低迷の昨今、大変心苦しいお願いではございますが、上述の趣意をお汲み取りいただき、ご支援の程お願い申し上げる次第です。ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

１．寄付金の名称： 第 52 回日本超音波検査学会学術集会のための寄付金

２．協賛金の使途： 第 52 回日本超音波検査学会学術集会の準備および運営経費として

３．募金目標額 ： 1,000,000 円

４．募集期間： **2027 年 6 月 18 日（金）まで**

５．申込方法

オンラインにてお申し込みをお願いいたします。

「第 52 回日本超音波検査学会学術集会ホームページ」の「共催・出展・協賛募集」の申込フォームよりお申し込みいただけます。

URL: https://c-lef.co.jp/jss52/

6. 税法上の取扱い：寄付金に対する免税措置はございません。

ご案内

1．全体にかかわるご案内

（1） 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関及び医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に関係する情報を製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、 各社が当学術集会に対して行う協賛費用の支払いに関し、各社ウェブサイトで公開されることに同意します。

（2） お申し込み後のキャンセルによる返金はいたしかねます。

（3） 領収書は銀行の振込控えを以て代えさせて頂きます。

（4） 期日までにご入金がない場合、協賛取消とさせていただくことがございます。

2．日本製薬工業協会、日本医療機器産業連合会の透明性ガイドライン

本学会は、日本製薬工業協会および日本医療機器産業連合会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」「機器展示」「広告掲載」「寄付」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

3．協賛費の取り扱いについて

本学術集会では、協賛費の取り扱いを以下のように定めております。お申し込みに際しては、予めご確認いただき、本規定に同意いただいた上でお申し込みください。また、コロナウイルス等の感染症拡大に伴い、開催形態を変更する場合もございます。その際は、各種協賛内容・金額を変更 追加する場合ご相談させていただくこともありますが、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

4．協賛費のお振込み

協賛費は以下の口座にお振込みください。振込手数料は貴社にてご負担願います。

銀 行 名 ： ゆうちょ銀行

支　　店 ： 〇一八（ゼロイチハチ）

口座種別 ： 普通預金

口座番号 ： 8672733

口 座 名 ： 一般社団法人日本超音波検査学会

フリガナ　 ： シャ）ニホンチョウオンパケンサガッカイ